

2017年度 海外エコツアーリズム実習 インドネシア

海外短期研修参加レポート

英語英米文学科 2年生

今回の実習で、インドネシアの文化や、発展途上国の問題などを学ぶことができました。私は発展途上国に行ったことがなかったので、色々な場面で、驚くことができました。民家のお風呂やお手洗いも日本とかなり違いがありました。日本と比べて、生活水準は、よいと言えないけれども、インドネシアの暮らしに関わることで、インドネシアの人々の幸福度は高いのではないかと感じました。集落に行ったとき、地域の人々で仲が良く、家族団らんといった様子が見られました。集落の人々は自給自足で暮らしており、集落全体で協力し合っていて、とてもいい環境であると感じました。

香辛料・果物の採取や調理体験、ヤシ砂糖製造の見学・体験、伝統織物染色体験を通して、現地の人々と、現地の食べ物や伝統品を自ら作ったり、体験することができて、とても貴重な時間を過ごすことができました。インドネシアでしかできない体験で、目で見、手で触れて、インドネシアの伝統的な文化を学ぶことができました。また、ヤシ砂糖についてはフェアトレードとして、日本に輸入できたらいいなと思いました。フェリス女学院大学では、2014年にすでにパティシエの方とコラボして、ヤシ砂糖を利用したようなので、私も、ヤシ砂糖をお菓子屋さん、フェアトレードとして、正当な価格で、使って頂き、少しでもインドネシアの人々の生活や農林業を支えることが出来たらいいなと考えています。